

第2期鶴ヶ島市まち・ひと・しごと創生総合戦略の指標一覧（第6次総合計画（前期基本計画）指標一覧）

別紙2

指標の種類	指標名	指標の内容	指標設定の意義（意味）	R元 （実績値）	R2 （実績値）	R3 （実績値）	R4 （実績値）	R5 （実績値）	R6 （実績値）	R7 （実績値）	R7 （目標値）	目標値の設定根拠	備考	担当課	
<b>重点戦略1 子どもにやさしいまちづくり</b>															
重点戦略 指標	15歳未満人口	0歳～14歳の人口	「子どもにやさしいまち」の総合的な実現度を表す統計指標	8,274人 (H31.4.1時点)	8,051人 (R2.4.1時点)						7,256人 (R7.4.1時点)	基本構想の目標人口に基づいて設定	展望人口は各年10月1日時点（H30～R6の数値を引用）	政策推進課	
	学級での生活が楽しいと感じている児童・生徒の割合	「埼玉県学力・学習状況調査」で学級での生活が「楽しかった」または「どちらかといえば楽しかった」と回答した児童・生徒の割合	「子どもにやさしいまち」の総合的な実現度を表すアンケート指標	90.1% (H30年度実績)	91.1% (R元年度実績)							95.0% (R6年度実績)	実績値（H30:90.1%）を踏まえ、これをさらに向上させることを目指して設定	「埼玉県学力・学習状況調査」	教育センター
中間指標	生まれてから中学校を卒業するまで市内に居住している子どもの割合	生まれてから中学校を卒業するまでずっと市内に居住している子どもの割合	切れ目のない支援の実現状況を表す指標	55.5% (H31.4.1時点)	58.1% (R2.4.1時点)						60.0% (R7.4.1時点)	実績値（H31.4.1時点:55.5%）を踏まえ、これをさらに向上させることを目指して設定	住民記録システムから、生年月日・住民日を抽出して算定（分母は該当年度の出生者数）	政策推進課	
	産婦人科医院の開院数	市内で新たに開院した産婦人科医院の数	安心して出産できる環境の整備状況を表す指標	0院 (H31.4.1時点)	0院 (R2.4.1時点)						1院 (R7.4.1時点)	前期基本計画の期間内に開院することを目指して設定		保健センター	
	こんには赤ちゃん訪問の実施率	乳児家庭全戸訪問事業（こんには赤ちゃん訪問）の実施率	子育て家庭の養育環境の把握状況を表す指標	100.0% (H30年度実績)	98.7% (R元年度実績)						100.0% (R6年度実績)	100%を維持することを目指して設定		保健センター	
	子ども家庭総合支援拠点の数	すべての子どもとその家庭及び妊産婦を対象に、福祉に関する支援業務を行う拠点の設置状況	子育て家庭の支援体制の構築状況を表す指標	0か所 (H31.4.1時点)	0か所 (R2.4.1時点)						1か所 (R7.4.1時点)	令和3年度に設置することを目指して設定		こども支援課	
	学力の伸びが見られた児童・生徒の割合	小学校5学年から中学校3学年までの「埼玉県学力・学習状況調査」における学力の伸びが見られた児童・生徒の割合	児童・生徒の学力の状況を表す指標	70.2% (H30年度実績)	70.5% (R元年度実績)						80.0% (R6年度実績)	実績値（H30:70.2%）を踏まえ、これをさらに向上させることを目指して設定	「埼玉県学力・学習状況調査」	教育センター	
	実用英語技能検定3級以上の取得率（中3）	中学3年生に占める実用英語技能検定3級以上を取得している生徒の割合	英語教育の推進状況を表す指標	26.6% (H30年度実績)	20.0% (R元年度実績)						40.0% (R6年度実績)	実績値（H30:26.6%）を踏まえ、これをさらに向上させることを目指して設定		学校教育課	
	無線LAN/タブレット端末を活用した授業の実施クラス数の割合	全クラス数に占める必要な環境整備を実施したクラス数の割合	学校教育の情報化の推進状況を表す指標	0.0% (H30年度実績)	0.0% (R元年度実績)						100.0% (R6年度実績)	100%を目指して設定		学校教育課	
	子どもサロンの開催拠点数	放課後子ども教室として実施している「子どもサロン」の開催場所の数	地域と子どものつながりの充実度を表す指標	7か所 (H30年度実績)	7か所 (R元年度実績)						8か所 (R6年度実績)	すべての小学校区（8区）で実施することを目指して設定		地域活動推進課	
	日常の子育て環境や支援に満足している市民の割合	子育て環境や支援への満足度調査で「満足している」と回答した市民の割合	地域の子育て環境の充実度を表す指標	70.5% (H30年度実績)	-	-	-	-	-	-	75.0% (R5年度実績)	実績値（H30:70.5%）を踏まえ、これをさらに向上させることを目指して設定	「子ども・子育て支援事業計画」策定時の調査	こども支援課	
	待機児童の数①（保育所）	保育所や学童保育室の定員が一杯で入所待ちをしている児童の数（国の定義による）	仕事等と子育ての両立支援の充実度を表す指標	0人（保育所） (H31.4.1時点)	0人（保育所） (R2.4.1時点)						0人（保育所） (R7.4.1時点)	現在の水準（0人）を維持することを目指して設定		こども支援課	
	待機児童の数②（学童）	同上	同上	0人（学童） (H31.4.1時点)	0人（学童） (R2.4.1時点)						0人（学童） (R7.4.1時点)	同上		こども支援課	
	ファミリー・サポート・センター事業の利用件数	ファミリー・サポート・センター事業の年間延べ利用人数	地域の身近な助け合いによる子育て支援の充実度を表す指標	831件/年 (H30年度実績)	671件/年 (R元年度実績)						772件/年 (R6年度実績)	過去5年の実績と今後の子どもの減少を見込み、利用率の減少をとどめるための目標として設定	第2期子ども・子育て支援事業計画と同じ	こども支援課	
	1人あたりの都市公園面積	市民1人あたりの都市公園面積	屋外の子どもの遊び場の整備状況を表す指標	4.09㎡ (H31.4.1時点)	4.09㎡ (R2.4.1時点)						6.05㎡ (R7.4.1時点)	新規公園予定地の整備を見込んで設定		都市計画課	

指標の種類	指標名	指標の内容	指標設定の意義(意味)	R元 (実績値)	R2 (実績値)	R3 (実績値)	R4 (実績値)	R5 (実績値)	R6 (実績値)	R7 (実績値)	R7 (目標値)	目標値の設定根拠	備考	担当課	
<b>重点戦略2 いっまでも健康でいられるまちづくり</b>															
重点戦略 指標	65歳からの健康寿命① (男性)	65歳になってから「要介護2以上」になるまでの期間(埼玉県の定義による)	「いっまでも健康でいられるまち」の総合的な実現度を表す統計指標	17.61年(男性) (H29年)	17.87年(男性) (H30年)	(R元年)	(R2年)	(R3年)	(R4年)	(R5年)	18.63年(男性) (R5年)	過去5年の実績の伸び率を勘案して設定	県衛生研究所公表の「地域別の健康情報」(公表は概ね2年後)	健康長寿課	
	65歳からの健康寿命② (女性)	同上	同上	20.54年(女性) (H31.4.1時点)	20.73年(女性) (R2.4.1時点)	(R3.4.1時点)	(R4.4.1時点)	(R5.4.1時点)	(R6.4.1時点)	(R7.4.1時点)	21.38年(女性) (R7.4.1時点)	同上	同上	健康長寿課	
	自身が健康であると感じている市民の割合	市民意識調査で「自身が健康である」と回答した市民の割合	「いっまでも健康でいられるまち」の総合的な実現度を表すアンケート指標	76.6% (H26年度実績)	-	-	-	-	-	(R5年度実績)	-	80.0% (R5年度実績)	実績値(H26:76.6%)を踏まえ、これをさらに向上させることを目指して設定	「総合計画」策定時の市民意識調査 ※現状値は健康づくり計画策定時の調査より	政策推進課
中間指標	65歳以上の要介護・要支援認定者数の割合	高齢者のうち介護を必要とする人(要介護・要支援認定者)の割合	高齢になっても健康で自立した生活ができているかを表す指標	11.8% (H31.4.1時点)	12.2% (R2.4.1時点)	(R3.4.1時点)	(R4.4.1時点)	(R5.4.1時点)	(R6.4.1時点)	(R7.4.1時点)	20.8% (R7.4.1時点)	第7期介護保険事業計画における計画値および市の推計人口を基に設定	目標値「以下」を目指す	介護保険課	
	ラジオ体操事業の参加者数	ラジオ体操連絡会の報告に基づくラジオ体操の実施者数	地域と連携した健康づくりの体制の構築状況を表す指標	444人 (H30年度実績)	452人 (R元年度実績)	(R2年度実績)	(R3年度実績)	(R4年度実績)	(R5年度実績)	(R6年度実績)	511人 (R6年度実績)	毎年度2.5%ずつ増加させることを目指して設定		健康長寿課	
	健康づくりのための運動を実施している人の割合	市民意識調査で「健康づくりのための運動を定期的(週1回以上)にしている」と回答した市民の割合	健康づくりに対する市民の関心度合いを表す指標	45.6% (H30年度実績)	-	-	-	-	(R5年度実績)	-	-	50.0% (R5年度実績)	実績値(H30:45.6%)を踏まえ、これをさらに向上させることを目指して設定	「総合計画」策定時の市民意識調査	政策推進課
	身近な地域での介護予防の場の数	月1回以上定期的に開催される体操教室の数	介護予防・フレイル予防の推進状況を表す指標	35か所/年 (H30年度実績)	36か所/年 (R元年度実績)	(R2年度実績)	(R3年度実績)	(R4年度実績)	(R5年度実績)	(R6年度実績)	(R6年度実績)	45か所/年 (R6年度実績)	4つの日常生活圏域ごとに10か所以上開設することを目指して設定		健康長寿課
	特定保健指導の対象者の発生率	特定健康診査の受診者のうち特定保健指導対象となった者の割合	生活習慣病予防の推進状況を表す指標	11.5% (H30年度実績)	12.2% (R元年度実績)	(R2年度実績)	(R3年度実績)	(R4年度実績)	(R5年度実績)	(R6年度実績)	(R6年度実績)	8.5% (R6年度実績)	発生率を毎年0.5ポイント減少させることを目指して設定	目標値「以下」を目指す	保健センター
	住みやすいと思う市民の割合	市民意識調査で「住みよい」または「まあ住みよい」と回答した市民の割合	気軽に外出できる住みやすい環境の整備状況を表す指標	88.4% (H30年度実績)	-	-	-	-	(R5年度実績)	-	-	90.0% (R5年度実績)	実績値(H30:88.4%)を踏まえ、これをさらに向上させることを目指して設定	「総合計画」策定時の市民意識調査	政策推進課
	歩道の整備延長	歩道の整備延長距離	外出しやすい環境の整備状況を表す指標	85.3km (H31.4.1時点)	89.8km (R2.4.1時点)	(R3.4.1時点)	(R4.4.1時点)	(R5.4.1時点)	(R6.4.1時点)	(R7.4.1時点)	(R7.4.1時点)	91.7km (R7.4.1時点)	都市計画道路を中心に今後の歩道整備予定を見込んで設定		道路建設課
	つるバス・つるワゴンの利用者数	つるバス・つるワゴンの利用者数	市内での移動のしやすさを表す指標	300,760人/年 (H30年度実績)	338,454人/年 (R元年度実績)	(R2年度実績)	(R3年度実績)	(R4年度実績)	(R5年度実績)	(R6年度実績)	(R6年度実績)	359,000人/年 (R6年度実績)	1日あたりの利用者数1,000人を目指して設定		都市計画課
	地域活動やボランティア活動に参加している市民の割合	市民意識調査で「何らかの地域活動やボランティア活動に参加したことがある」と回答した市民の割合	市民と地域社会のつながりの強さを表す指標	26.4% (H30年度実績)	-	-	-	-	(R5年度実績)	-	-	30.0% (R5年度実績)	実績値(H30:26.4%)を踏まえ、これをさらに向上させることを目指して設定	「総合計画」策定時の市民意識調査	政策推進課
	ふれあい・いきいきサロン登録団体数	地域住民などが自発的・自主的に運営する交流の場としてサロン登録している団体の数	地域社会とつながる機会の充実度を表す指標	69団体 (H31.4.1時点)	75団体 (R2.4.1時点)	(R3.4.1時点)	(R4.4.1時点)	(R5.4.1時点)	(R6.4.1時点)	(R7.4.1時点)	(R7.4.1時点)	95団体 (R7.4.1時点)	毎年度5団体程度増加させることを目指して設定		福祉政策課
	健康づくりの担い手の人数	つるフィット、食生活改善推進員及びフレイルサポーターの合計人数	身近な人に健康づくりを勧める地域人材の育成状況を表す指標	133人 (H31.4.1時点)	137人 (R2.4.1時点)	(R3.4.1時点)	(R4.4.1時点)	(R5.4.1時点)	(R6.4.1時点)	(R7.4.1時点)	(R7.4.1時点)	211人 (R7.4.1時点)	各団体について一定程度の伸びを見込んで設定		健康長寿課
地域支え合い協議会の会員数	地域支え合い協議会の会員数	地域活動の活発さを表す指標	1,080人 (H31.4.1時点)	1,183人 (R2.4.1時点)	(R3.4.1時点)	(R4.4.1時点)	(R5.4.1時点)	(R6.4.1時点)	(R7.4.1時点)	(R7.4.1時点)	1,155人 (R7.4.1時点)	毎年度1%ずつ増加させることを目指して設定		地域活動推進課	

指標の種類	指標名	指標の内容	指標設定の意義（意味）	R元 （実績値）	R2 （実績値）	R3 （実績値）	R4 （実績値）	R5 （実績値）	R6 （実績値）	R7 （実績値）	R7 （目標値）	目標値の設定根拠	備考	担当課	
<b>重点戦略3 多様な働き方が実現できるまちづくり</b>															
重点戦略 指標	1人あたり市民所得	企業の利益なども含めた市民経済全体の所得を国勢調査人口（または推計人口）で割ったもの	「多様な働き方が実現できるまち」の総合的な実現度を表す統計指標	2,698千円 (H28年度)	2,772千円 (H29年度)						2,876千円 (R4年度)	過去5回の調査の傾向（伸び率）を維持することを目指して設定	県統計課公表の「埼玉県市町村民経済計算」（公表は概ね3年後）	政策推進課	
	自分の生活に合った働き方を 実現できていると感じている 市民の割合	市民意識調査で「自分に合った働き方を実現できている」と回答した市民の割合	「多様な働き方が実現できるまち」の総合的な実現度を表すアンケート指標	実績値なし (H30年度実績)	-	-	-	-	-	-	-	70.0% (R5年度実績)	類似調査の結果を参考に設定（内閣府「国民生活に関する世論調査」の“時間のゆとりの有無”についての設問：68.6%）	「総合計画」策定時の市民意識調査 ※調査実績なし	政策推進課
中間指標	市内従業者数	市内にある事業所（個人経営含む）に所属して働いているすべての人の数	企業活動の活発さを表す指標	22,387人 (H28年)	-						23,387人 (R3年)	5年間で1,000人増加させることを目指して設定	「経済センサス」の基礎調査・活動調査 (公表は概ね2年後)	政策推進課	
	都市計画道路整備率 (川越鶴ヶ島線・鶴ヶ島南通り線)	圏央鶴ヶ島IC周辺の都市計画道路川越鶴ヶ島線・鶴ヶ島南通り線の整備率	産業拠点（圏央鶴ヶ島IC周辺）の整備状況を表す指標	37.8% (H31.4.1時点)	70.7% (R2.4.1時点)						100.0% (R7.4.1時点)	令和4年度末までにすべての整備を完了することを目指して設定		道路建設課	
	人材確保に向けた支援企業数	市内外への企業PRおよび雇用促進などを目的としたホームページの掲載企業数	企業支援の実施状況を表す指標	0社 (H31.4.1時点)	0社 (R2.4.1時点)							30社 (R7.4.1時点)	工場立地法に基づく届出企業数や市内工業団体工業会の会員企業数などを勘案して設定		都市計画課
	納税義務者数（所得割）	納税義務者数のうち所得割を納めている市民の数	市民の就労状況を表す指標	33,157人 (H30年度実績)	33,439人 (R元年度実績)							32,665人 (R6年度実績)	過去実績から算出した人口と所得割の納税義務者の比が今後も変わらないものと仮定し設定	総務省公表の「市町村税課税状況等の調」	税務課
	住居の受け皿の整備率 (藤金地区地区計画に定める地区施設の整備率)	藤金地区地区計画に定める地区施設の整備率	新たな住居の受け皿の整備状況を表す指標	0.0% (H31.4.1時点)	0.0% (R2.4.1時点)							70.0% (R7.4.1時点)	令和7年度末までにすべての地区施設の供用を開始することを目指して設定		都市計画課
	企業立地奨励制度に基づく指定企業数	市が「企業立地による雇用等の促進に関する条例」に基づく奨励措置を受けられることができる企業」として指定した企業の数	職住近接のまちづくりの推進状況を表す指標	1社 (H31.4.1時点)	0社 (R2.4.1時点)							5社 (R7.4.1時点)	今後新たに奨励措置の対象となる企業数を見込んで設定		都市計画課
	認定農業者の人数	認定農業者制度に基づいて市が認定した農業者の数	市内農業の活性化の状況を表す指標	16人 (H31.4.1時点)	16人 (R2.4.1時点)							27人 (R7.4.1時点)	毎年度2名程度増加させることを目指して設定	都市農業振興計画と同じ	産業振興課
	就労者がいる世帯の割合	同居親族に少なくとも1人は就労者がいる世帯の割合	多様な人材の活躍状況を表す指標	72.5% (H27年)	-	-						70.6% (R2年)	過去5回の調査の傾向よりも減少率を半分にとどめることを目標として設定	「国勢調査」の世帯の経済構成 (公表は概ね2年後)	政策推進課
	再就職した女性の人数	市の就労支援事業などに参加して再就職した女性の数	女性の社会進出状況を表す指標	0人（累計） (H31.4.1時点)	7人（累計） (R2.4.1時点)							42人（累計） (R7.4.1時点)	過去の実績値の平均を基に設定	計画期間内の累計 (H31.4.1を起点として計算)	女性センター
	シルバー人材センターの会員数	シルバー人材センターに入会している高齢者（60歳以上）の数	高齢者の社会進出状況を表す指標	653人 (H31.4.1時点)	673人 (R2.4.1時点)							770人 (R7.4.1時点)	シルバー人材センターの「第3次中期計画」を参考に、一定数の増加を維持することを目指して設定	R6及びR7は、シルバー人材センター策定の「第3次中期計画」を参考に、市が独自に設定	健康長寿課
就労継続支援事業所（A・B型）の利用者数	就労継続支援A型またはB型事業所の年間延べ利用者数	障害のある人の社会進出状況を表す指標	132人/年 (H30年度実績)	146人/年 (R元年度実績)							155人/年 (R6年度実績)	第3期障害者支援計画の修正見込量を基に設定（増加率：A型年1人、B型年3人）	第3期障害者支援計画のサービス必要見込量を実績値により修正	障害者福祉課	
生活困窮者に対する支援を受けて就労を開始した人数	生活困窮者自立支援制度による就労支援を受けて就労を開始した人数	生活困窮者等の社会進出状況を表す指標	17人/年 (H30年度実績)	15人/年 (R元年度実績)							25人/年 (R6年度実績)	就労支援登録数と同数を見込んで設定		福祉政策課	